

令和3年度 授業計画（シラバス）

科目名	基礎看護技術Ⅶ（与・輸）	科目区分	専門分野Ⅰ	授業の方法	講義・演習
対象学年	2学年	単位(時間)	1（30）	開講時期	2年前期
担当教員：上田 麻衣 実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/> 看護師として実務経験のある教員が、その経験を活かし実践的な事例を含めた講義を行っている。					
《科目目標》 患者が安全・安楽に治療・処置を受けられるよう、治療・処置に伴う援助の意義を理解し、必要な基本的知識、援助技術の方法と看護を学ぶ。 ①与薬・輸血・中心静脈カテーテル留置の介助について、その目的・用途・方法を理解する。 ②与薬・輸血・中心静脈カテーテル留置の介助に必要な知識・技術を身につける。 ③与薬・輸血・中心静脈カテーテル留置の介助に関わる安全管理について理解する。					
《成績評価の方法》 筆記試験					
《使用教材（教科書）及び参考図書》 ① ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版 ② 看護がみえる Vol.1 基礎看護技術 MEDIC MEDIA ③ 看護がみえる Vol.2 臨床看護技術 MEDIC MEDIA					
《授業外における学習方法》 教科書に掲載してあるAR動画・DVDなどを視聴し、イメージをつける。 講義に関連する「人体の構造と機能」「基礎看護技術」の講義内容を振り返り理解する。					
《履修に当たっての留意点》 演習では、針などの医療物品を取り扱います。演習が安全で効果的な学習となるよう主体的な姿勢で臨み、また、演習時は身だしなみを整え忘れ物がないようにする。					
回数	時間数	内 容			教授方法
1	2	1. 与薬のための基礎知識			講義
2	2	2. 経口的与薬法・その他の与薬法			講義
3	2	3. 注射法 基礎知識 注射部位の確認			講義
4	2	4. 注射法で使用する物品			演習
5	2	5. 皮下注射 目的・適応・必要物品・注射部位・方法			講義
6	2	注射剤の準備（アンプルカット）			演習
7	4	6. シミュレータを使用した皮下注射			演習
8					
9	2	7. 静脈内注射 基礎知識			講義
10	2	8. 点滴静脈内注射 目的・適応・必要物品・注射部位・方法			講義
11	4	9. シミュレータを使用した点滴静脈内注射			演習
12					
13	2	10. 輸血 基礎知識 援助の実際			講義
14	2	11. 中心静脈カテーテル留置の介助 基礎知識 援助の実際			講義
15	2	12. 持続点滴を挿入している患者の観察・寝衣交換			演習